

龍馬プロジェクトのビジョンと国是十則

今の日本の実情と問題

～国民の不安と根本的問題～

国民の不安

日本には色々問題があるけど、まだ捨てたものではないはず。しかし、今のまま進めば、日本人は とんでもない感覚を持った国民に 落ちぶれていくことになり、結果、国の経済力が衰え、みんなの生活 が苦しくなる。しかし、今の大きな流れは個人の力ではどうしようもない。何が根本原因なのかわからない。誰か何とかしてほしい。

3つの根本的問題

社会の制度疲労と 経済の不況

独立自尊の精神と倫理・道徳の喪失

近代史の未総括と拝金主義の蔓延



日本国は、世界最古の国として、歴史と伝統・文化を重んじ、自然を 敬い、天皇を国の中心に置くことによって、「和」をもって国民が一体の 国であり続ける事ができた。そこに我が国の誇りがある。我々は、その長い歴史の中で世界の 国々から様々な宗教や哲学を取り入れ、独立自尊の精神を尊び、公德心 と利他心を持ち、敬神崇祖の心を大切に、国を護持・発展させてきた。これからもその精神や道徳、文化の価値 を見失うことなく、「道義国家」として国際 社会の中で誇りある役割を果たし、世界の 平和と人類の幸福が実現される「共生文明」の創造に寄与していきたいと願う。

解決策

～国是十則～

- ① 皇室— 元首である天皇と、祭祀を 司る皇室を敬い、世界最古の皇統を守り続ける。
- ② 憲法— 日本の歴史・伝統・文化を重んじた新しい憲法を制定する。
- ③ 教育— 先人が紡いだ歴史に感謝し、個人の独立自尊の精神を育む国民 教育を行う。
- ④ 国防— 国家戦略府・国防軍・情報局 を創設し、国の主権と国民の生命・財産を守る。
- ⑤ 資源— 原子力発電の軟着陸と食の安全保障を実現する。
- ⑥ 政治— 政党を近代化し、憲政の常道を守り、民意を受けた強い政治家を 輩出する仕組みをつくる。
- ⑦ 経済— 国民が仕事と希望を掴める 公益経済の仕組みを確立する。
- ⑧ 国土— 自然への畏敬の念を持ちつつ、国土を強靱化し、地方を活性化する。
- ⑨ 安心— 努力したものが報われる公正な社会保障制度を確立する。
- ⑩ 暮らし— 子の誕生を喜び、長寿を楽しめる、感謝と絆でつながる社会をつくる。

結果

～希望があふれる国へ～

社会全体に仕事と希望があふれ、死生観をもち頑張る者が報われる社会。

そこに住む子供は夢に目を輝かせて、大人は倫理観に基づく秩序を保ち、大人としての自信と誇りにあふれ、子供たちから尊敬されている。

基すべての人は家族や地域との「絆」に幸せを感じ、口々に「この国に生まれてよかった」と感謝できる国。

世界の人々から世界への貢献を認められ、日本のような国を作りたいと憧れられる国。

「国是十則」に基づき政策の実施

